

板橋区子ども家庭総合支援センターの開設について

令和4年3月30日（水）



板橋区子ども家庭部児童相談所開設準備担当部長

佐々木 三良

新たな児童相談体制

子ども家庭総合支援センターは、基礎的自治体が児童相談所を設置するメリットを最大限にいかせるよう、**子ども家庭支援センター機能と児童相談所機能（一時保護所を含む。）**について、**一体的な組織で運営し**、切れ目のない一貫した支援を行う体制を構築します。

この二つの機能を併せ持つことにより、課題とされている相談先のわかりにくさ、物理的な距離、心理的な温度差を解消します。

さらに、二つの機能が重なることで、切れ目のない支援体制の充実を図るとともに、地域資源等を活用した施策を展開することにより、強力な児童相談体制を構築します。

めざす姿

すべての子どもの健やかな成育を切れ目なく支援する

子ども・家庭、地域の子育て機能の総合支援拠点

開設スケジュール

総合支援センターは、**令和4年4月1日**に開設します。

開設時は、子ども家庭支援センターの機能を移転のうえ継続し、**令和4年7月**に
児童相談所設置市へ移行します。

	3月	4月	5月	6月	7月
子ども家庭支援センター機能 (支援課)	グリーンホールにて業務	★1日 <u>総合支援センターにて業務開始</u> ★引っ越し			
児童相談所機能 (援助課・保護課)		★1日 総合支援センターにて準備 準備期間（都からの引継ぎなど）			★1日 <u>業務開始</u>

施設概要

設置場所

板橋区本町24-17

(旧板橋第三小学校跡地の一部)

敷地面積

2,913.20㎡

延床面積

3,477.46㎡

構造等

鉄筋コンクリート造
地上3階建て



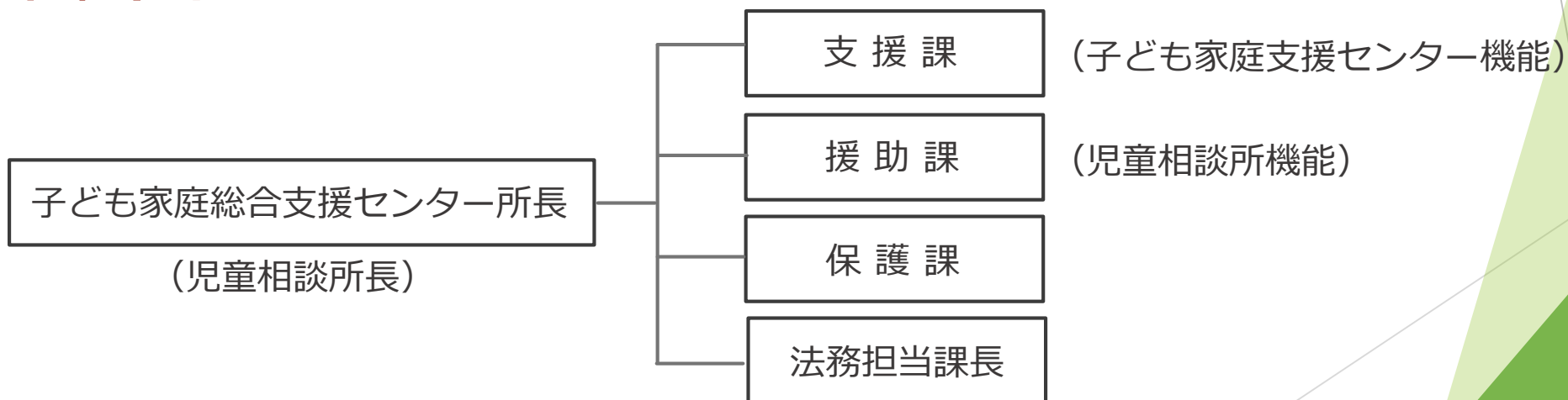
組織体制

子どもに関する相談を幅広く受け付ける **支援課**

虐待通告に係る対応等を担う **援助課**

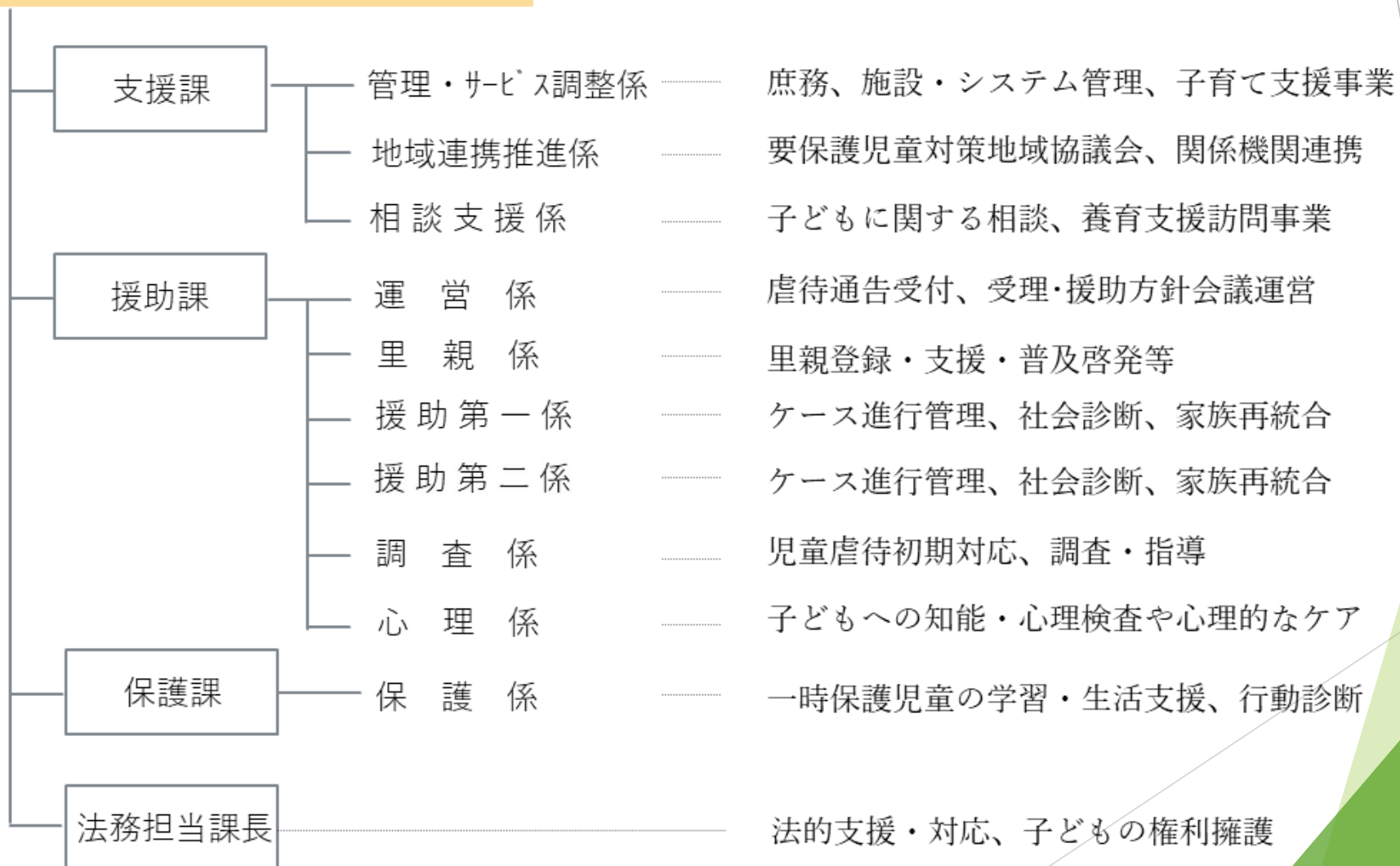
24時間365日保護児童の生活を見守る **保護課** の3課体制に加え、
総合支援センターにおける法務を担当する **法務担当課長** を設置します。

組織体制



組織体制

子ども家庭総合支援センター所長



人員体制

人員体制は、児童福祉法や児童相談所運営指針等に定める配置基準に基づき、区の人口や相談対応件数等を踏まえ、必要数を配置します。

課 名	配置予定職種
支援課（子ども家庭支援センター機能）	事務、児童福祉司、児童心理司、保健師
援助課（児童相談所機能）	
保護課（一時保護所）	事務、心理療法担当職員、看護師、保育士・児童指導員

- 正規職員120名程度を配置
- 会計年度職員及び非常勤職員30ポスト程度を配置



児童相談所

[基本的機能]

相談機能

一時保護機能

措置機能

[民法上の権限]

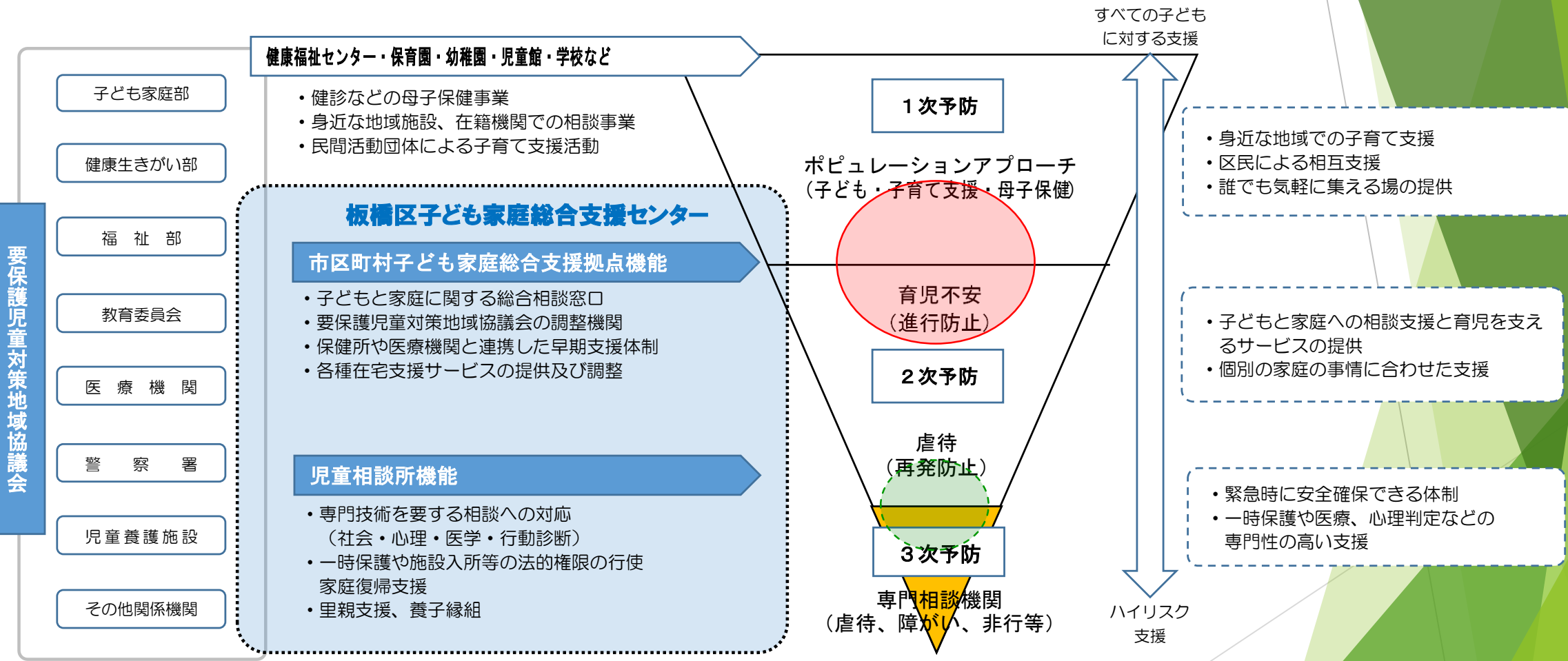
家庭裁判所への請求

- ・ 親権者の親権喪失、親権停止若しくは管理権喪失（親権喪失等）
の審判の請求又はこれら の審判取消しの請求
- ・ 未成年後見人選任及び解任の請求

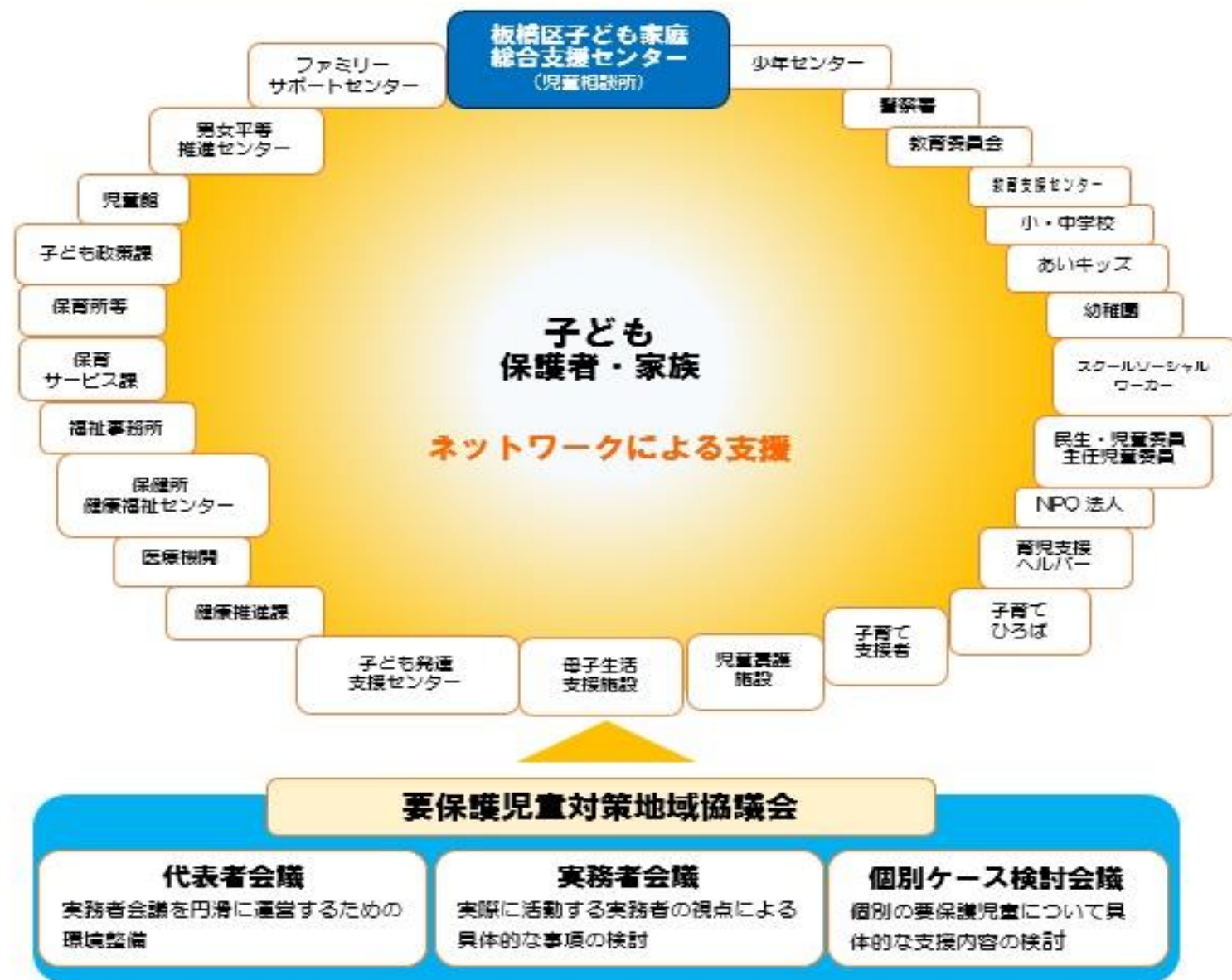
[その他]

- ・ 安全確認（出頭要求、立入調査、臨検・搜索）
- ・ 里親に関する業務
- ・ 愛の手帳（療育手帳）の判定 など

関係機関等との連携による支援体制



板橋区要保護児童対策地域協議会ネットワークのイメージ



連携・協働に向けて

- ・ 早め（時期・時間）の相談・通告
- ・ 情報提供、情報共有（適切な支援を行うため）
- ・ 要保護児童対策地域協議会への参加
- ・ 各種相談・子ども虐待対応への理解・協力
- ・ 予防・防止対策での協働

次代を担う板橋区の子どもたちの健やかで心豊かな成長のために——

ご清聴ありがとうございました

